

ホームステイを体験 ～3グループに分かれ、先生たちとも離れた3日間～

井上 開智さん(第二中2年)・岩井 翔太さん(第二中1年)

お母さんのジェニーさんに初めて会ったとき、笑顔で僕たちを迎えてくれたのでとても安心しました。靴を脱いで生活するととてもきれい好きな家族で、日本から持参したお土産をみんなが喜んでくれてうれしかったです。

年が近かったユース君とは一緒にバスケットボールもしました。次はもっと英語が上手になってホストファミリーと再会したいと思います。



山田 莉澄さん(西袋中3年)・須田 菜月さん(第二中2年)

私たちがお世話になったのは、ジョンさん、リンさんご夫婦と息子のルイーダさんの3人家族でした。

ジョンさんには、農場で動物の英名を冗談を交えながら教えてもらい、リンさんには買い物に連れて行ってもらいました。聞き覚えのない単語が出ると聞き返すことも多かったのですが、これからは英語を身近なものに感じられるようになります。



大竹 日菜子さん(稲田学園8年)・古川 円香さん(安積高1年)

お世話になったブキャナンさん一家は、とても温かく接してくれました。初日は何を話そうかと焦りましたが、日本から持参したお土産で会話を盛り上げることができました。皆さんは私たちが同じことを聞いたり、間違ったりしても嫌な顔一つせず、分かりやすい言葉で話してくれました。

将来はホームステイを受け入れる立場になりたいと思います。



派遣生(左2人目から)、須田菜月さん、古川円香さん、山田莉澄さん、大竹日菜子さん、岩井翔太さん、井上開智さん(研修3日目、キュランダ村にて)

市青少年人材育成海外派遣事業 — オーストラリア研修報告 —

雄大な自然・歴史・文化を体感

学校教育課 ☎(88)9168

市青少年人材育成海外派遣事業のオーストラリア研修が、8月5日から8日間の日程で行われました。昨年度の文芸、音楽、体育などのコンクールや大会で優れた成績を収めた中・高校生の中から、書類選考と面接で選ばれた6人が、派遣生となりました。

この研修を成長の糧に

リーダー 古川 円香
(安積高1年)

8月5日、たくさんの方に見送られ、私たち6人は、大きな期待と一抹の不安を抱えながらオーストラリアに出発しました。

初めは、緊張感もありましたが、次第に仲も深まり、英語だけの環境にも少しずつ慣れて、様々な事にチャレンジしながら、驚きと発見、笑顔の絶えない実り多い研修になりました。

オーストラリアならではの自然を体感

研修2日目は珍しい植物を観察したり、コアラを抱いたりというオーストラリアならではの体験をしました。

温かく歓迎してくれたホストファミリー

6日からのホームステイでは、不安な気持ちもありましたが、ホストファミリーの皆さんが温かく迎えてくださったので、あっという間に打ち解けました。

各家庭で体験した内容は様々でしたが、どの家庭でも楽しく、充実した時間を過ごすことができました。

たくさんのサポートに感謝しこれからの成長に

この研修で、オーストラリアの自然、歴史や文化を学べただけではなく、現地の人々との交流で、より一層自らの視野を広げることができたと思います。派遣生それぞれにとって、とても有意義な、そして大切な思い出になりました。

8日間、派遣生全員が無事に研修を終えることができたのは、たくさんの方がサポートしてくださったおかげです。本当にありがとうございます。

今回の研修で学んだこと、体験したことを糧としながら成長していきたいと思えます。

3日目は世界遺産の「キュランダ」を見学。昔ながらの文化を学ぶと共に、雄大な美しい自然に触れ、4日目には、世界自然遺産「グリーン島」で、グレートバリアリーフのきれいな珊瑚の美しさを体感しました。

学校交流で日本文化を紹介

5日目は、現地のエッジ・ヒル・ステイト・スクールの小学3年生と交流しました。英語が聞き取れない場面もありましたが、一緒に授業をしているうちにコミュニケーションが図られ、交流が深まりました。

日本から持参したお手玉や折り紙にとっても興味を示してくれたのがうれしかったです。また、須賀川市や日本の文化を紹介した時は、現地の子ども達が真剣に耳を傾けてくれました。



学校交流の習字体験で作品を披露しました